

JAWIC

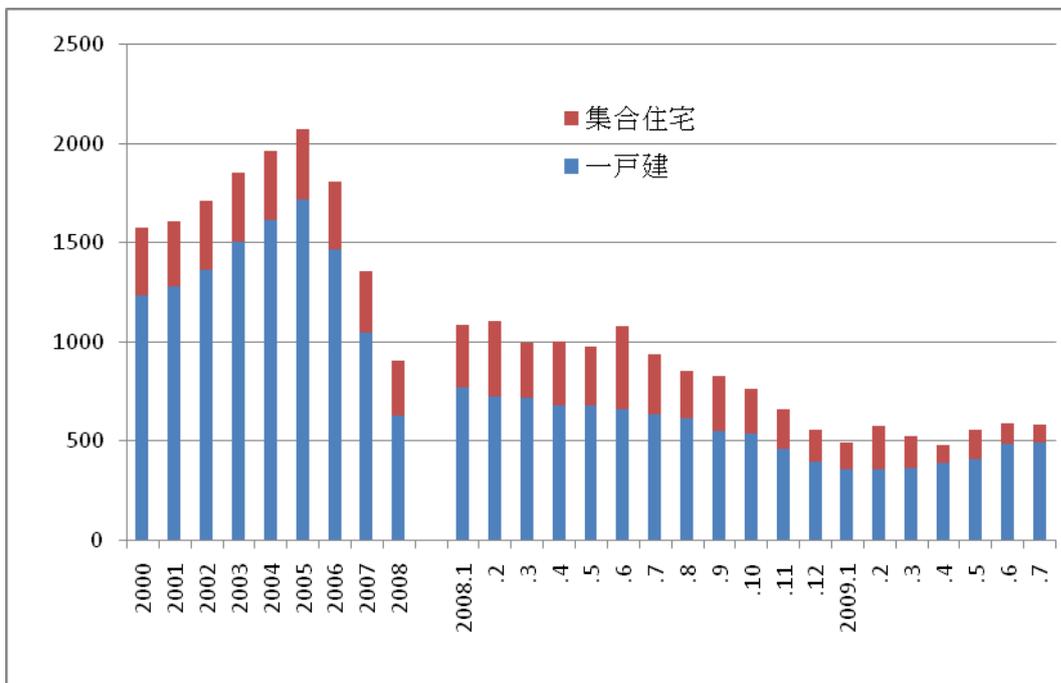
Seattle News

7月の住宅着工、年率 58.1 万戸

商務省発表の7月住宅着工数は年率 58.1 万戸で前月比-1.0%と微減であるが、これは増減の激しい集合住宅が減少したためで、一戸建についてみれば 49.0 万戸、前月比+1.7%と1月以来6ヵ月連続で増加し、このため住宅部門の不振は完全に底を打ち、今後は徐々に上昇するのみとの楽観的な見方が広がっている。ただし、2005-06年のピーク時の1/3に満たず、依然として低水準であることに変わりはない(図)。先行指標となる建築許可数は 56.0 万戸と前月比-1.8%であるが、これも一戸建に限れば 45.8 万戸と前月に比べ 5.8%増加している。

図：住宅着工数の推移

単位：1000 戸



注：2000-2008年計は実数、月別は季節調整年率